

# 令和6年度 第1回関市立図書館協議会 会議録

日時 令和6年7月5日（金曜日）午後1時30分～

場所 わかくさ・プラザアテナ工業アリーナ 2階2-2会議室

## ◆出席者

（図書館協議会委員）

三輪英二、波多野壽美、平川貴久、河合裕子、鈴木幸子、藤井和敏、河合よし子

以上7名

※欠席者 櫻井純子、早川貞子

（事務局）

野田和江生涯学習課長、深川理代

（図書館）

庄司龍彦館長、亀山並枝館長補佐

## ◆傍聴者 なし

### 1 開会

### 2 会長あいさつ

ちょっと前に、全国の市町村で街の本屋さんがどんどん減っていくという報道がされていました。私は今、関市の西部地区にある山田というところに住んでいますが、近所に芥見のバローがあるります。その中にも本屋さんがありました、この前行ったらなくなっていました。本屋がなくなるということをもって感じました。そのような状況で身近な地域に図書館があるということは、活字離れが言われている中、やはり必要なことだなということ改めて再認識しました。

本日もどうぞよろしくお願いいたします。

### 3 議事

- ・三輪会長による議事進行

#### ① 令和6年度の図書館運営について

- ・図書館長より資料に基づいて説明

#### 4 質疑応答

【委員】電子図書館は、1冊誰かが借りるとその本は貸出中で読めないシステムだと思うが、全員が制限なしに読めるというのは、コストはかかるとは思いますが難しいのか。

【館長】セット販売のもので、子供向けの青空文庫のセットで、何人でも見ることができるというセットが入った。去年から今年にかけてそういうセットが充実されて、少しずつ増やしていっているの、クラスみんなで読むことができるようになってきている。

【委員】中高生がテスト期間になると非常に図書館を利用するので、一般の方が利用しにくいとか、利用者が増えたことによるトラブルなんかはどうであるか。

【館長】利用者同士のトラブルや付きまといの事案も発生したので、警察にもお願いして現在は定期的に巡回をしていただいている。職員同士で連携を取りながら、防犯カメラもあるので確認して、利用者の安全確保に努めているところである。

【委員】いかにリピーターを増やしていくかということで、図書館で肝試しをしたり寄席をしたりなど、居心地のいい図書館、あるいは特色のある図書館ということで工夫されてるなと感じた。また先日、名古屋の知人とここの図書館を訪ねたが、この環境や設備を素晴らしいと驚いていた。

【委員】先日ブックトークで職員の方に来ていただいてすごくお世話になった。テーマに対する本を選んでいただいて、45分間で紹介していただくんですが、終わると子どもがその本をかして欲しいと借りにきたりとか本当に素晴らしい取り組みだと思う。市内でこんなにたくさんブックトークが実施されていることが嬉しく思う。

【館長】一度行った学校からリピーターで依頼していただいたりで回数が増えてきた。最近では中学校からも依頼をいただくようになった。

#### 5 閉会（生涯学習課長あいさつ）

皆様方、それぞれのお立場からご意見をいただきましてありがとうございました。

読書を通して、豊かな生活ということに繋がっていくと思います。その中でも図書館というのが大変大きな役割を果たしてまいります。会の中でもありましたように、間もなく夏休みを迎えますので、多くの方に利用していただいて、快適な環境になるように私たちも一生懸命努力をしていきたいと思っておりますので、またご意見ありましたら、お寄せいただきたいと思いますのでよろしくお願いをいたします。